

まちの話題



佐竹直太郎翁 顕彰祭

9月1日(土)、牧田川改修工事に尽力し、地域の治水事業に大きな功績を残した佐竹直太郎翁の顕彰祭が島田青少年集会所で執り行われ、ご遺族の人々や地域の関係者ら約40人が参列しました。

同顕彰会会長の大橋孝町長は祭文で災害の無い安心安全なまちづくりの推進とさらなる町の発展に尽力することを誓い、ご遺族代表の安田昌宏さんは「町の活性化に努力していきたい」と町の発展を祈念しました。



祭文を読み上げる大橋孝町長



叙勲伝達式の様子

大橋健さんに瑞宝双光章

9月10日(月)、大橋健さん(桜井)に対する瑞宝双光章の叙勲伝達式が、町役場で行われました。大橋さんは昭和28年4月に海津郡城山村立城山小学校で教員生活を開始され、その後、町立笠郷小学校教員や羽島市立堀津小学校教頭、安八郡輪之内町立仁木小学校長などを歴任、平成3年3月に定年退職されました。

大橋さんは、ワープロなどのニューメディアの研究や専門とする生物分野の探求に熱心に取り組み、多くの人々から信頼を寄せられました。

ご長寿おめでとうございます

9月10日(月)、山田豊さん(大巻)が100歳を迎えられました。家族やご友人、施設職員によりお祝いの会が催され、たくさんのご友人にお祝いされるなか、大橋孝町長から長寿のお祝い状と祝い金が贈呈されました。

山田さんは「皆さんに支えられて100歳を迎えることが出来ました」と感謝の気持ちを表わされ、「立派な式をもうけてくださって夢のようです。ありがとうございます」とにこやかな笑顔でお礼を述べられました。

長寿の秘訣について「皆さんに温かく接していただいでストレスが無いからでしょうか」とお話されました。



100歳を迎えられ、お祝いを受ける山田豊さん(中央下)